

<国際奉仕委員会>

安藤登委員長

ポリオプラス、ロータリー財団、米山奨学、米山カウンセラー、青少年交換、ロータリー財団カウンセラーの各委員会の委員長や委員の皆様にお助けいただき、何とか1年を過ごさせていただきました。特にロータリー財団の佐藤委員長、米山奨学金の中島委員長には、会員個人の年間寄付金目標額に向け、会員の皆さんにご理解とご協力をいただく努力をしていただきました。その結果、ロータリー財団120ドル以上、米山奨学金25,000円以上の目標額を大勢の方々が達成されました。両委員長、本当にありがとうございました。また、米山カウンセラーの安倍委員長には、米山奨学生林松国君のカウンセラーとしてお世話になり、ありがとうございました。引き続きもう1年よろしく願います。

国際奉仕委員会自体の活動は予算の関係上、大きな活動はできませんでした。昨年10月にペットボトルのキャップ集めの話があり、第3グループ全体で行ったらという話がありましたが消えてしまい、いいアイデアだと思いましたが残念です。

昨年12月には台湾英和RC創立30周年のキャラバン隊が来訪しました。早朝より鎌倉、江ノ島方面へ案内し、急遽夜会にして歓迎会をいたしました。そのときに台北3480地区ガバナーの記念行事である、中正公園内のシダ植物園寄贈の寄付金を託しました。一方、今年3月15日には私達が台湾永和RC創立30周年記念式典に参加のため、台北に出發しました。同日夕方、永和RCの所有するビルの例会場に案内され、お茶やフルーツなどの接待を受けた後、徒歩3分くらいにある飯店でとても盛大に歓迎パーティーをしていただきました。16日の記念式典当日は朝8時より九分という旧鉱山の町へ案内されました。九分までは道が細くあまり観光では行かないそうでいい経験でした。昼食をご馳走になってホテルに戻り、夕方また記念式典へ出かけました。早めにエントリーして着席、左側の最前列でした。6時から音楽の生演奏が始まり、日本の荒城の月や台湾の民謡などが演奏され、全クラブがそろったところで会長の

鳴鐘。一連の挨拶や台湾近隣クラブ紹介、台北3480地区ガバナー記念事業の完成披露があり、日本の姉妹クラブ、友好クラブの順番で挨拶をしました。名古屋清須、阿波池田、川崎百合丘、大宮南の順で我がクラブは3番目でした。渡邊会長の挨拶が特にすばらしかったです。今回、百合丘RCから20名を越す方々が参加してくださいました。私の力不足で国際親善や友好関係を深められたのか疑問に思いますが、普段経験できない時間を楽しむことができました。1年間ご協力ありがとうございました。

